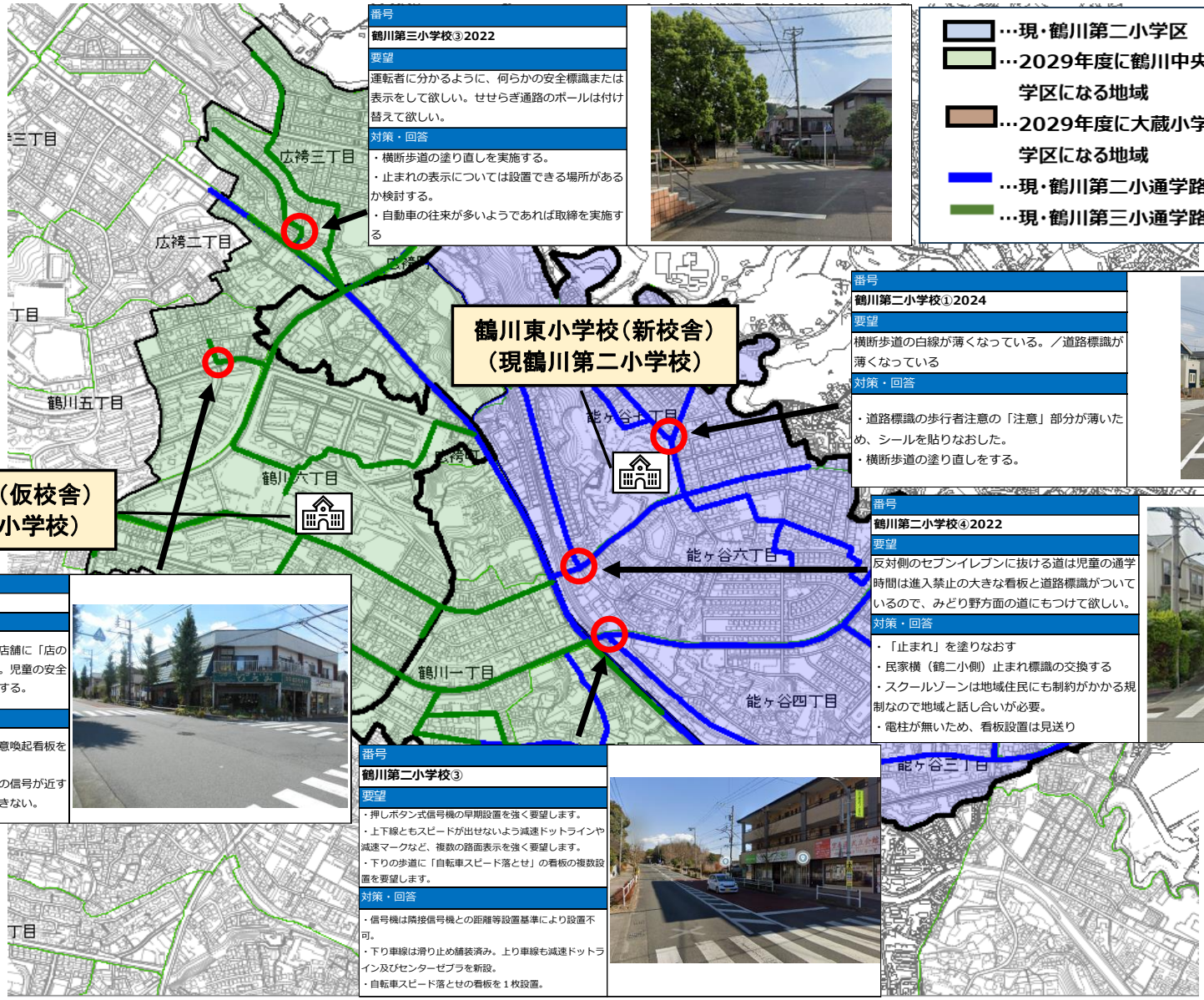
資料3-3　鶴川東地区の通学路安全対策要望例



番号

鶴川第三小学校③2022

要望

運転者に分かるように、何らかの安全標識または表示をして欲しい。せせらぎ通路のポールは付け替えて欲しい。

対策・回答

・横断歩道の塗り直しを実施する。
・止まれの表示については設置できる場所があるか検討する。
・自動車の往来が多いようであれば取締を実施する

番号

鶴川第二小学校①2024

要望

横断歩道の白線が薄くなっている。／道路標識が薄くなっている

対策・回答

・道路標識の歩行者注意の「注意」部分が薄いため、シールを貼りなおした。
・横断歩道の塗り直しをする。

番号

鶴川第二小学校④2022

要望

反対側のセブンイレブンに抜ける道は児童の通学時間は進入禁止の大きな看板と道路標識がついているので、みどり野方面の道にもつけて欲しい。

対策・回答

・「止まれ」を塗りなおす
・民家横（鶴二小側）止まれ標識の交換する
・スクールゾーンは地域住民にも制約がかかる規制なので地域と話し合いが必要。
・電柱が無いため、看板設置は見送り

番号

鶴川第三小学校①2024

要望

路上駐車の取り締まりをする。周辺店舗に「店の周辺に路上駐車はしないでください。児童の安全な登下校に協力ください」と掲示をする。

対策・回答

・付近の電柱に「横断者注意」の注意喚起看板を設置する。
・信号機は基準に合致しない（付近の信号が近すぎる、交通量が少ない）ので設置できない。

番号

鶴川第二小学校③

要望

・押しボタン式信号機の早期設置を強く要望します。
・上下線ともスピードが出せないよう減速ドットラインや減速マークなど、複数の路面表示を強く要望します。
・下りの歩道に「自転車スピード落とせ」の看板の複数設置を要望します。

対策・回答

・信号機は隣接信号機との距離等設置基準により設置不可。
・下り車線は滑り止め舗装済み。上り車線も減速ドットライン及びセンターゼブラを新設。
・自転車スピード落とせの看板を１枚設置。